

〔遺伝資源の収集・評価・保存〕
10月まきハウレンソウの品種検討

海保富士男・野口 貴・荒木俊光
(園芸技術科)

【要 約】10月まきハウレンソウのべと病レース7抵抗性品種では、草姿がやや立性で葉色の濃く、葉形が中間からやや剣葉の品種として、12月上旬収穫で「グランディア、ハンター」、12月中旬収穫で「秋つくり、七之助」が有望であった。

【目 的】

都内で作付けが多いハウレンソウでは、べと病レース7抵抗性を備えた品種が近年数多く育成されている。しかし、次々と新品种が登場するため、品種特性などが十分に把握されず現地に導入されている。そこで、9月まきに引き続いてべと病レース7抵抗性を中心に10月まきで品種検討を行い、普及指導上の資料とする。

【方 法】

品種は「トラッド7」他20品種を供試し、2009年10月19日に黒マルチ9415(中穴)を敷いた幅70cmのベッドに1穴6粒で播種した。間引きは11月9日に1穴4本とし、通路70cmで10aあたりの密度は19,048穴である。施肥は、N:P₂O₅:K₂O成分量で16-18-16kg/10aを施用した。播種直後から11月9日まで防虫ネット(目合い0.7mm)で、また11月9日から12月1日までベタロンDT-650でトンネル被覆を行った。1区長さ約4.5mの2連制で行った。収穫調査は、1回目を12月9~10日および2回目を12月20~21日に各区ともベット中央部2条の16~24株を対象に行った。

【成果の概要】

- 1) 栽培期間の平均気温は平年を約0.5℃上回り、特に11月下旬以降で生育が進んだ。生育の早晩に品種間差がみられ、最も早い「トラッド7」で11月30日に収穫期に達し、遅い「スーパーアリーナ、ヴィジョン」では年内に収穫期に至らなかった(表1)。
- 2) 草姿は、「葉多坊」が特に立性で、「秋つくり、グランディア、七之助、プライド、アステアセブン、ハンター、シールド7」も葉が立っていた(表1)。
- 3) 葉色は、「プライド、シールド7、葉多坊」で濃く、生育の早い「トラッド7、パレード、パンドラ」でやや淡かった(表1)。
- 4) 葉形は、「秋つくり」が剣葉で欠刻が多く、「オハイオ」がやや丸葉で欠刻が少なかった。全体では、中間からやや剣葉で欠刻が中程度の品種が多かった(表1)。
- 5) 1回目調査で、収穫期に達していたのが品種No.1~7で、そのなかで「ハンター、グランディア、クロノス」の葉色(SPAD値)が高かった(表2)。
- 6) その後2回目調査までに、収穫期に達したのがNo.8~13で、そのなかで「秋つくり、オハイオ」の葉色(SPAD値)が高かった。また、「七之助」の草丈、株重のC.V.の値が小さく、株の揃いがよかった(表2)。
- 7) まとめ:べと病レース7抵抗性品種の10月まきでは、草姿がやや立性で葉色の濃く、葉形が中間からやや剣葉の品種として、12月上旬収穫で「グランディア、ハンター」、12月中旬収穫で「秋つくり、七之助」が有望であった。

表1 10月まきホウレンソウの特性

品種	取扱 商社	収穫期	草姿	葉の特徴			べと病抵抗性	
				葉色	葉形	欠刻		
1	トラッド7	サ	11月30日	やや開	淡	中間	中	R-1~7
2	クロノス	サ	12月2日	中	中	やや剣葉	中	R-1~7
3	パンドラ	サ	12月3日	やや開	やや淡	やや剣葉	中	R-1~4
4	パレード	サ	12月4日	やや開	やや淡	やや剣葉	中	R-1
5	スパイダー	トキ	12月5日	中	中	中間	中	R-1~7
6	グランディア	タ	12月9日	やや立	中	中間	中	R-1~7
7	ハンター	カ	12月10日	やや立	中	中間	中	R-1~7
8	サンピア	カ	12月12日	中	やや淡	中間	中	R-1~7
9	スーパーヒルズ	雪	12月17日	やや立	中	中間	少	R-1~7
10	秋つくり	朝	12月18日	やや立	中	剣葉	やや多	R-1~7
11	オハイオ	武	12月20日	中	やや濃	やや丸葉	少	R-1~7
12	七之助	朝	12月21日	やや立	やや濃	中間	中	R-1~7
13	ミッキー7	日	12月21日	中	やや淡	中間	中	R-1~7
14	パワーアップ7	ナ	12月25日	やや立	中	やや剣葉	中	R-1~7
15	プライド	渡	12月25日	やや立	濃	中間	やや少	R-1~7
16	アステアセブン	朝	12月28日	やや立	やや濃	中間	中	R-1~7
17	シールド7	日	12月28日	やや立	濃	やや丸葉	やや少	R-1~7
18	サプライズ7(ソナタ7)	トー	12月30日	中	やや濃	中間	中	R-1~7
19	葉多坊	朝	12月30日	立	濃	中間	やや少	R-1~7
20	スーパーアリーナ	トー	—	中	中	中間	中	R-1~7
21	ヴィジョン	トキ	—	中	中	中間	中	R-1~7

注) 品種は、収穫期の早い順に列記した。

商社名 サ: サカタのタネ, トキ: トキタ種苗, 朝: 朝日工業, 日: 日本農林社, タ: タキイ種苗, 武: 武蔵野種苗
 渡農: 渡辺農事, カ: カネコ種苗, トー: トーホク, 雪: 雪印種苗。

表2 10月まきホウレンソウの量的形質

品種	1回目調査(12月9~10日)								2回目調査(12月20~21日)							
	草丈		全重		葉数 (枚)	葉身率 (%)	葉色 (SPAD値)	根重 (g)	草丈		全重		葉数 (枚)	葉身率 (%)	葉色 (SPAD値)	根重 (g)
	(cm)	C.V.	(g)	C.V.					(cm)	C.V.	(g)	C.V.				
1	29.5	10.3	27.8	33.2	6.2	48.3	38.7	0.8								
2	29.4	11.0	26.2	36.6	5.7	49.2	49.6	1.0								
3	29.5	7.9	26.5	32.1	6.8	43.0	42.6	0.9								
4	27.5	11.6	24.8	39.2	6.4	44.7	40.8	1.1								
5	27.2	12.6	24.0	37.1	6.1	47.3	47.3	1.0								
6	25.6	11.7	23.0	30.1	6.1	53.0	49.1	1.0	27.3	11.4	25.5	38.8	6.0	49.6	52.2	0.9
7	24.0	12.0	22.4	35.3	7.2	47.0	50.5	1.0	24.8	13.3	24.8	42.7	8.0	46.1	51.8	0.9
8	24.8	10.5	21.2	32.6	6.5	50.7	44.5	0.8	25.1	11.9	21.2	47.9	6.3	48.7	46.0	0.7
9	23.4	9.8	23.4	36.1	6.4	56.4	45.8	0.9	24.2	15.4	28.3	45.2	6.7	52.9	47.5	1.0
10	24.6	14.5	21.9	37.7	6.8	52.4	53.8	1.1	25.2	14.7	25.4	40.3	7.8	49.0	55.7	1.1
11	24.5	10.8	21.8	31.0	6.9	47.8	53.7	1.5	24.6	14.1	24.5	38.4	7.5	45.8	53.1	1.7
12	23.3	8.3	20.3	25.5	7.2	48.8	50.4	0.8	24.5	8.9	21.8	34.6	7.5	47.7	51.3	0.7
13	22.7	11.8	22.7	26.7	6.3	56.0	45.9	1.1	24.3	13.5	26.4	46.4	7.0	52.6	47.4	1.0
14	22.8	14.1	20.8	35.2	7.0	51.7	53.9	1.1	23.7	15.5	23.4	44.9	7.6	48.6	54.9	1.0
15	22.2	13.5	17.8	46.3	6.5	46.9	53.9	1.1	23.4	11.9	20.2	47.6	7.5	45.8	51.6	1.2
16	22.1	11.4	18.5	39.6	7.1	46.1	51.2	1.3	23.0	14.2	24.0	47.1	7.2	46.1	53.5	1.3
17	21.8	12.6	19.1	37.1	7.2	48.5	52.0	1.2	23.0	12.9	20.5	41.6	7.6	44.9	52.8	1.1
18	21.3	7.9	19.7	26.4	7.4	46.4	53.3	0.9	23.1	11.8	21.6	49.5	7.2	44.5	56.0	0.8
19	21.7	9.9	15.9	29.2	8.1	47.7	52.4	0.8	22.3	11.4	18.0	40.2	8.4	46.8	53.6	0.8
20	19.0	9.6	17.2	33.8	6.9	50.4	53.6	1.0	20.1	13.4	16.4	44.8	6.1	48.5	57.2	0.9
21	21.0	11.0	18.1	34.0	7.2	50.8	49.6	0.9	21.4	10.3	19.4	32.4	7.3	49.9	52.0	1.0